※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　(学)国際文化科

教科	(学)国際文化	科目	(学)スペイン語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	¡Ánimo con el español!（三修社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

2 年次に学習したことを発展させていきます。授業では基本的な表現ができるように、ペアワークを中心に発話練習をします。
テキスト付属の CD を活用し、スペイン語を聞き取れるようになりましょう。
授業用のノートを準備してください。授業中の先生の説明を聞き、随時ノートや教科書に書き込みましょう。
資料や課題は主に電子形式で配布するので、Chromebook を授業に忘れずに持参しましょう。

2　学習の到達目標

(1) 主語に応じて動詞を活用できる、また動詞の活用形から主語を理解できるようになること。
(2) 不規則活用する動詞を使えるようになること。
(3) 過去の表現ができるようになること。
(4) スペインや中南米のスペイン語圏の文化や習慣を知ること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ボキャブラリーを増やしている。 ・スペイン語文法に従った表現ができている。	・与えられたテーマに基づき自分の考えや気持ちを表現できてる。 ・スペイン語圏の文化などについて発表できている。	・ペアワークやグループワークに参加して、自ら発言し、学んだことをクラスメートと教えあおうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	8	動詞 tener 時間と天気 誕生日	a:tener を正しく使うことができる。 b:時間と天気の表現ができる。 c:クラスの活動に参加している。	確認テスト	課題	発表 観察
	9	不規則活用する動詞(2) 近い未来、願望	a:動詞 ir, querer, poder など不規則活用する動詞を正しく使うことができる。 b:「～するつもりだ」「～しましょう」など不定詞を使った表現ができる。 c:クラスの活動に参加している。	確認テスト 定期考査	課題 定期考査	発表 観察
	10	動詞 gustar 間接目的格代名詞	a:gustar 型の動詞を正しく使うことができる。 b:自分の好きな物事について話すことができる。 c:クラスの活動に参加している。	確認テスト 定期考査	課題 定期考査	発表 観察
後期	11	不規則活用する動詞(2) 直接目的格代名詞	a:decir traer, dar などを正しく使うことができる。 b: レストランで注文できるようになる。 c:クラスの活動に参加している。	確認テスト	課題	発表 観察
	12	再帰動詞	a:再帰動詞を正しく使うことができる。 b:毎日の生活について話すことができる。 c:クラスの活動に参加している。	確認テスト 定期考査	課題 定期考査	発表 観察
	13	点過去 時の経過	a:点過去形を使って、過去の表現ができる。 b:過去のことを尋ね、答えることができる。 c:クラスの活動に参加している。	確認テスト	課題	発表 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度